

一般質問



さいとう よしあき
斉藤 義明 議員
自民党市政会



**ふるさと納税ポータルサイトの
拡充と魅力ある返礼品の充実を**

Q 現在、寄附を受け付けるポータルサイトは2つであるが、サイトを追加してはどうか。

A これまで「ふるさとチョイス」、「ふるぽ」の2つのポータルサイトで運用してきましたが、9月1日から「楽天」及び「ふるなび」の2つのポータルサイトを追加し、4つのポータルサイトでの運用を開始しました。

(政策部長)

Q 瀬戸大橋登頂ツアーや東山魁夷美術館の入場券をセットにした返礼品を取り入れるなど、本市らしい魅力ある返礼品を検討してはどうか。

A 瀬戸大橋登頂ツアーは本州四国連絡高速道路株式会社と協力いただき、10月頃には返礼品として追加できると考えています。美術館の入場券をセットにした返礼品は、観光と市内における宿泊や飲食を組み合わせたことにより、本市の観光振興や地域経済の活性化が図られることから、返礼品として提供が可能か検討します。

(政策部長)

**民間事業者等との
連携協定等の推進を**

Q A-1のスペシャリストである東京大学大学院教授松尾豊氏と本市の発展につながるような連携・協力関係を構築してはどうか。

A 松尾教授は、本市出身であり、日本におけるA-1研究、特にディープラーニング(深層学習)分野の第一人者であります。

現在、政策アドバイザーの委嘱に向けた諸手続きを進めており、今後はデジタル人材の育成や本市の特色を生かし、A-1を活用したまちづくりについて助言をいただくなど、実効性を伴う新たな取組を進めていきます。

(市長)

質問の主な項目

- ・ゼロカーボンシティの推進について



うえはら ゆたか
植原 泰 議員
市民と共に



運動部活動の地域移行推進を

Q 器具や施設、指導員などの確保についてどのように考えているか。

A 施設や器具の確保については、地域の活動団体や生徒のニーズを十分に把握しながら、整備・充実を図っていく必要があると考えています。

また、専門性や資質を有する指導者の確保も必要であり、地域の活動団体等と連携し、部活動の地域移行についての趣旨や運営方法、加えて資格取得や指導方法等に関する研修等について、体制を整えていく必要があると考えています。

教育委員会としては、部活動の地域移行に向けた協議会において、本市推進計画を策定し、計画的に部活動の地域移行に向けた施設・器具・指導者等の環境整備や実施上の課題とその対応について検討を進めていきます。

(教育長)

乳がん検診の対象者拡大を

Q 検診の対象者を30代前半に拡大している自治体もあることから、先進的な取組として本市でも実施してはどうか。

A 40歳未満の乳がん検診は、その効果や有効性が示されていないことや、偽陽性の場合は、結果的に不必要な精密検査を受け、身体的・心理的負担をかけるため、総合的に判断して40歳未満を対象としていません。しかしながら、近年30歳の罹患率が増えていることから、早期発見・早期治療の重要性が増していることも認識しています。

本市では、日頃から乳房の状態を意識する生活習慣を身につけていただくため、セルフチェックを体験する模型やパンフレットを用いて周知・啓発をしており、今後はさらに若い世代の女性に対しても周知・啓発を行い、早期発見・早期治療の推進に努めていきます。

(健康福祉部長)

質問の主な項目

- ・通学路の安全確保について